

## 中学校 美術科学習指導案

能美町立能美中学校 山田 諭

- 1 対象学年 第2学年
- 2 題材名 「楽しい絵文字のデザイン」
- 3 題材設定の理由

本題材は、既存の漢字をオリジナルの絵文字として表現することによって、日常的に見慣れている漢字の源を探り、その造形的な美しさを充分感じ取れる意義ある題材である。また、漢字の点画を自分のイメージどおりに変えることは、構成力や美的感覚を養うのと同時に分かりやすく面白く伝えるための発想の訓練もできる。

本学級の生徒は第1学年時にレタリング・構成美の要素・配色計画の学習をおこなっており、反応としてほとんどの生徒がデザイン学習に興味を持てた。発想という点においては、中学2年生という学校にも慣れて主体的に活動できる時期なので、常識にしばられない個性あふれる豊かな発想が期待できる。しかし、発想することが苦手な生徒も数名いるので発想の支援には充分気をつけたい。

指導にあたっては、レタリングの技法、モダンテクニックの活用、色彩・構成美の要素の学習を進展させ、効果的な文字の変形、面白く伝達するための印象的な配色、効果的なモダンテクニックの活用法を考えさせたい。また、系統の違う参考作品を鑑賞させ発想の工夫にも気づかせたい。

### 4 指導目標

レタリングとイラストレーションを中心とした様々な素材の組み合わせによる絵文字の制作を通して、造形的な創造活動を楽しみ味わうことができる。

文字の形や意味を注意深く観察し、表現意図に合わせて形や色で効果的に美しく表すデザインの構想を練ることができる。

既習の技法やモダンテクニックを使って自分のイメージに近づけるようにする。

身の回りにある様々な文字のデザインや友達作品を鑑賞し、それぞれの発想や構想のよさ、表現の工夫を味わうとともに、他の良さを自己の表現に生かすことができる。

### 5 指導計画

第一次 班で協力して発想の練習を行う。アイデアスケッチをする。

・・・・・・・・・・ 2時間（本時1 / 2）

第二次 下絵を描き、モダンテクニックの使用計画や配色計画を立てる。

・・・・・・・・・・ 2時間

第三次 モダンテクニックを使った制作。

・・・・・・・・・・ 2時間

第四次 それぞれの作品の鑑賞。

・・・・・・・・・・ 1時間

### 6 準備物

参考作品、筆記用具、レタリング字典、はさみ、カッターナイフ、修正液、コンパス、定規、スケッチブック、美術ファイル、教科書

### 7 本時の目標

- ・日常的に何気なく使っている伝達手段としての漢字を、造形的に見直す。
- ・楽しく印象的な絵文字を作りながら、豊かな発想をもとに完成作品をイメージする。

## 8 学習の展開

学 習 活 動	指導上の留意点	評 価 の 観 点
<p>1 導入（5分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の内容や目標を確認する。</li> </ul> <p>2 展開（35分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵文字づくりの発想の仕方について、学習する。</li> <li>・班内で協力して、絵文字のデザインをする。</li> <li>・個人で絵文字のデザインをする。</li> <li>・絵文字のデザインの制作目的や条件を理解し、班内でお互いの作品を鑑賞し合う。</li> </ul> <p>3 まとめ（10分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・後片付けをする。</li> <li>・他の生徒の作品を鑑賞する。</li> <li>・指導者の評価を聞く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・象形文字や、日頃見慣れない文字の絵文字を提示し、視覚的に読みとれる面白さやよさを伝え、制作の目的を感じ取らせる。</li> <li>・いくつかの文字を使って、文字から連想できることを出し合い、発想の練習をする。</li> <li>・発想したことを、文字の中にもどのように取り込んでいくか、発想の異なる参考作品をもとに考えさせる。</li> <li>・班ごとに一つの文字を選び、班員で協力してアイデアを練らせる。</li> <li>・個別に指導する。</li> <li>・生徒の発想を紹介する。</li> <li>・すばやく行うように指示する。</li> <li>・よい工夫を紹介し、次時の授業への意欲付けをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵文字の面白さやよさを知り、制作の目的を確認できたか。</li> <li>・練習を通して、発想の仕方をつかめたか。</li> <li>・異なる発想の面白さやよさを感じ取れたか。</li> <li>・班内で発想を出し合い、協力してよりよい工夫をしようとしているか。</li> <li>・独創的な発想をもとに、意欲的にデザインできているか。</li> <li>・目標をもとに相互評価ができているか。</li> <li>・班で協力して片づけているか。</li> <li>・集中して鑑賞できているか。</li> <li>・話を聞く態度ができているか。また、次時への意欲を持てたか。</li> </ul>

## 9 評 価

- ・題材に対して様々な考えや思いをもち、それを積極的に発言したり質問したりできたか。
- ・絵文字の面白さやよさをいかして、積極的に創意工夫できたか。
- ・基礎的な知識や技術を応用して、効果的な表現ができたか。
- ・お互いの作品の良さや課題を評価し、認めることができたか。